平成23年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年8月5日

上場会社名　株式会社 ティア　　上場取引所　名
コード番号　2485　URL　http://www.tear.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 冨安　徳久
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 山本　克己　TEL 052-918-8254

四半期報告書提出予定日　平成23年8月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年9月期第3四半期の業績(平成22年10月1日～平成23年6月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年9月期第3四半期	5,981	3.9	582	△17.9	528	△19.6	277	△26.7
22年9月期第3四半期	5,756	23.8	709	58.6	657	63.9	378	67.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年9月期第3四半期	121.80	―
22年9月期第3四半期	166.24	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年9月期第3四半期	7,386	2,008	27.2	881.79
22年9月期	6,716	1,799	26.8	789.98

(参考) 自己資本　23年9月期第3四半期　2,008百万円　22年9月期　1,799百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年9月期	―	0.00	―	30.00	30.00
23年9月期	―	0.00	―		
23年9月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成23年9月期の業績予想(平成22年10月1日～平成23年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,403	10.0	800	3.8	730	3.8	398	△1.5	174.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年9月期3Q	2,278,000 株	22年9月期	2,278,000 株
② 期末自己株式数	23年9月期3Q	41 株	22年9月期	26 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年9月期3Q	2,277,959 株	22年9月期3Q	2,278,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

１．当四半期の業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（３）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期の業績等に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第３四半期累計期間におけるわが国経済は、去る３月11日に発生した東日本大震災や、その後の電力不足等により経済活動は混乱し、厳しい環境下にあります。また、生産体制や物資供給網の復旧等を背景に、景気は緩やかに回復するとの見方がある一方、電力供給抑制の長期化により経済活動が制約されるなど、不透明な要素をも内包しております。

葬儀業界におきましては、葬儀に関する潜在的需要は今後30年間にわたり年々逓増すると推計されており、業界全体における売上高、取扱件数は増加傾向で推移しております。一方、核家族化や高齢化等を背景に葬儀が簡素化される傾向にあり、これにより１件当たりの葬儀単価は逓減しております。また、異業種からの参入や同業種の新規出店等も活発化していることから、今後も競合環境が続くものと予想されます。

当社は、このような状況下、不断に価格体系の明確化に努め、顧客満足度の向上を目指した社員教育に基づく、質の高い葬儀サービスの提供を目指しております。また、当社の営業基盤は中部圏、関西圏でありますため、この度の大地震による直接の被害はございませんでした。

当第３四半期累計期間におきましては、引き続き新店舗を開設し、葬儀サービスの拡充に努めるとともに、既存店舗のサービスレベルの増強や合理化を目的とした設備投資を実施いたしました。新店舗につきましては、愛知県岡崎市に葬儀会館「ティア岡崎北」、愛知県豊橋市に葬儀会館「ティア豊橋西」をそれぞれ直営店として開設しております。また、既存店は、店舗賃借料等の費用削減や効率化のために賃借していた既存店１店舗の土地・建物を買い取るとともに、多様化する顧客ニーズに対応するために既存店１店舗の増築改修工事を実施いたしました。

この結果、当第３四半期累計期間の葬儀請負施行件数は4,624件（前年同期比5.4％増）、売上高は59億81百万円（同3.9％増）となりました。一方、経費面におきましては、店舗運営を充実させるための人件費や、業務委託に伴う費用等が増加したことにより、販管費率が前年同期に比べ2.3％ポイント増加いたしました。これにより、営業利益は５億82百万円（同17.9％減）、経常利益では５億28百万円（同19.6％減）、四半期純利益は２億77百万円（同26.7％減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(a) 葬祭事業

当第３四半期累計期間におきましては、葬儀の低価格化が進行しましたが、前事業年度に引き続き「ティアの会」入会キャンペーンや葬祭見学会・人形供養祭等のイベントを定期的に開催いたしました。さらに、既存会員への働きかけや提携団体・企業に向けての営業等にも積極的に取り組み、会員数拡大に注力してまいりました。

この結果、当第３四半期累計期間は会員数の増加が葬儀施行件数に寄与し、売上高は58億75百万円（同3.0％増）、営業利益は９億39百万円となりました。

(b) フランチャイズ事業

当第３四半期累計期間におけるＦＣ店の新規出店は７店舗（既存クライアント５店舗、新規クライアント２店舗）となりました。また新規フランチャイズ契約を４件締結し、これに伴う加盟金等が計上されたため、売上高は１億５百万円（同97.6％増）、営業利益は23百万円となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

［資産、負債及び純資産の状況］

当第３四半期累計期間における財政状態は、前事業年度末に比べ、総資産は６億70百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が７億93百万円増加したこと等によるものであります。

一方、負債におきましては、前事業年度末に比べ、4億61百万円増加いたしました。これは主に、１年内返済予定を含む長期借入金が３億58百万円、短期借入金が１億34百万円増加したこと等によるものであります。

なお、純資産総額におきましては、前事業年度末に比べ、２億９百万円の増加となっております。

［キャッシュ・フローの状況］

当第３四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べて１億22百万円減少し、10億62百万円となりました。

なお、当第３四半期期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は３億89百万円（前年同期比36.5％減）となりま

した。これは主に税引前四半期純利益４億79百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は９億７百万円（前年同期比76.5%増）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出８億89百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期累計期間において、財務活動の結果得られた資金は３億95百万円（前年同期は74百万円の使用）となりました。これは長期借入金の借入による収入14億15百万円があったものの、長期借入金の返済による支出10億56百万円があったこと等によるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

平成22年11月11日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

２．その他の情報

（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第１四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、当第３四半期累計期間の営業利益及び経常利益は5,642千円、税引前四半期純利益は56,286千円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は123,962千円であります。

（３）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	当第３四半期会計期間末 （平成23年６月30日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成22年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,062,554	1,184,747
売掛金	102,933	107,678
商品	12,647	11,320
その他	164,475	174,529
貸倒引当金	△3,463	△2,487
流動資産合計	1,339,147	1,475,787
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,919,336	2,524,742
土地	1,285,818	945,605
その他（純額）	512,253	453,267
有形固定資産合計	※1 4,717,408	※1 3,923,614
無形固定資産	206,971	246,094
投資その他の資産		
差入保証金	906,994	895,900
その他	216,038	174,914
投資その他の資産合計	1,123,032	1,070,815
固定資産合計	6,047,412	5,240,523
資産合計	7,386,560	6,716,311
負債の部		
流動負債		
買掛金	273,961	283,767
短期借入金	191,667	56,668
1年内返済予定の長期借入金	1,182,664	1,155,658
未払法人税等	71,840	201,142
賞与引当金	36,905	62,538
役員賞与引当金	－	10,580
その他	326,475	327,029
流動負債合計	2,083,513	2,097,382
固定負債		
長期借入金	2,982,265	2,650,646
資産除去債務	134,136	－
その他	177,962	168,737
固定負債合計	3,294,364	2,819,383
負債合計	5,377,877	4,916,766

（単位：千円）

	当第３四半期会計期間末 （平成23年６月30日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成22年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	580,750	580,750
資本剰余金	214,250	214,250
利益剰余金	1,213,751	1,004,640
自己株式	△75	△44
株主資本合計	2,008,675	1,799,595
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	7	△51
評価・換算差額等合計	7	△51
純資産合計	2,008,682	1,799,544
負債純資産合計	7,386,560	6,716,311

（２）四半期損益計算書
（第３四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成21年10月１日 至　平成22年６月30日）	当第３四半期累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日）
売上高	5,756,963	5,981,002
売上原価	3,890,757	4,061,636
売上総利益	1,866,206	1,919,365
販売費及び一般管理費	※ 1,157,162	※ 1,337,155
営業利益	709,043	582,210
営業外収益		
受取利息	4,641	4,629
受取保険金	2,140	－
受取供花搬入料	2,452	－
その他	4,378	10,268
営業外収益合計	13,613	14,897
営業外費用		
支払利息	58,151	64,753
その他	7,004	3,968
営業外費用合計	65,155	68,722
経常利益	657,500	528,385
特別利益		
賞与引当金戻入額	－	2,192
特別利益合計	－	2,192
特別損失		
固定資産除売却損	615	523
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	50,644
特別損失合計	615	51,168
税引前四半期純利益	656,885	479,409
法人税、住民税及び事業税	268,535	218,376
法人税等調整額	9,654	△16,416
法人税等合計	278,189	201,959
四半期純利益	378,695	277,449

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第３四半期累計期間 （自　平成21年10月１日 至　平成22年６月30日）	当第３四半期累計期間 （自　平成22年10月１日 至　平成23年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	656,885	479,409
減価償却費	224,173	263,078
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	50,644
賞与引当金の増減額（△は減少）	△27,612	△25,632
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△10,580
受取利息及び受取配当金	△4,653	△4,641
支払利息	58,151	64,753
売上債権の増減額（△は増加）	14,488	4,744
たな卸資産の増減額（△は増加）	△5,465	△839
貸倒引当金の増減額（△は減少）	620	976
仕入債務の増減額（△は減少）	36,356	△9,805
その他	△38,454	△14,195
小計	914,489	797,911
利息及び配当金の受取額	87	54
利息の支払額	△57,886	△64,995
法人税等の支払額	△242,803	△343,208
営業活動によるキャッシュ・フロー	613,887	389,762
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△502,601	△889,958
無形固定資産の取得による支出	△10,109	△5,098
差入保証金の差入による支出	△22,274	△65,186
差入保証金の回収による収入	25,045	58,678
その他	△4,115	△5,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△514,055	△907,074
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	370,000	570,000
短期借入金の返済による支出	△228,333	△435,001
長期借入れによる収入	800,000	1,415,000
長期借入金の返済による支出	△931,751	△1,056,375
リース債務の返済による支出	△23,636	△26,461
割賦債務の返済による支出	△3,809	△3,920
自己株式の取得による支出	－	△31
配当金の支払額	△56,732	△68,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	△74,262	395,119
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	25,569	△122,192
現金及び現金同等物の期首残高	1,018,950	1,184,747
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 1,044,520	※ 1,062,554

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。